# 幼児教育・保育施設整備計画の改定について

【確保方策確定版】

平成29年10月27日 藤枝市児童課

## 1 就学前児童数の実績値と推計値

## 【概要】

平成27年3月に策定した藤枝市子ども・子育て支援事業計画「ふじえだ子ども・子育てスマイルプラン21」では就学前児童数を増加傾向で推計していたが、平成29年4月時点における就学前児童数は、同時期の推計値(7,910人)よりも531人少ない7,379人であった。

このような状況を踏まえ、スマイルプランにおける人口推計値を見直すものとし、幼児教育・保育の提供区域ごとに 新たな人口推計と直近の市民ニーズ等を勘案し、新たな幼児教育と保育の供給量を算出していく。

#### ①市内全体(各年3/31現在)

(単位:人)

49 44 57 44		実績		推計			
提供区域	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
北東部	1828	1857	1810	1746	1702	1653	1653
中部	1599	1603	1566	1446	1386	1309	1292
青島	2352	2280	2268	2215	2127	2082	2065
南部	1783	1790	1735	1670	1639	1604	1575
計	7562	7530	7379	7077	6854	6648	6585
スマイル プラン	7725	7861	7910	7934	7942	-	_

状況:平成25年度の7677人をピークに減少傾向にあり、6000人台になることが見込まれる。

参考: 北東部:葉梨、広幡、岡部 中部:藤枝、西益津、瀬戸谷、稲葉 青島:青島 南部:高洲、大洲

#### ② 0 歳児(各年3/31現在)

(単位:人)

提供区域	実績			推計			
佐田区域	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
北東部	252	296	259	268	275	270	273
中部	198	222	210	208	211	209	212
青島	339	345	339	341	342	341	341
南部	275	281	239	265	262	264	262
計	1064	1144	1047	1082	1090	1084	1088

状況:1100人を境に上下している状況であるが、今後は、1000人台になるものと推測。

#### ③1歳児(各年3/31現在)

(単位:人)

		実績		推計					
提供区域					1年前				
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
北東部	293	272	308	259	268	275	270		
中部	275	220	242	210	208	211	209		
青島	380	342	361	339	341	342	341		
南部	286	289	283	239	265	262	264		
計	1234	1123	1194	1047	1082	1090	1084		

状況:出生数の減少により、減少傾向が続いており、転入者も鈍化傾向にある。

#### ④ 2 歳児(各年 3/31 現在)

(単位:人)

		-/						
41 111 114	実績			推計				
提供区域	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
北東部	308	308	273	308	259	268	275	
中部	248	274	229	242	210	208	211	
青島	423	394	358	361	339	341	342	
南部	289	289	291	283	239	265	262	
計	1268	1265	1151	1194	1047	1082	1090	

状況:1歳児同様に、出生数の減少により、減少傾向が続いており、転入者も鈍化傾向にある。

#### ⑤ 3 歳児(各年 3/31 現在)

(単位:人)

	- ( - , , , , , , , , , , , , , , , , ,						( ) I— / ·/	
提供区域	実績			推計				
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
北東部	315	309	319	273	308	259	268	
中部	316	271	286	229	242	210	208	
青島	396	420	386	358	361	339	341	
南部	327	292	299	291	283	239	265	
計	1354	1292	1290	1151	1194	1047	1082	

状況:1300人台を維持していたが、転入者の減少により1300人を下回っている。

#### ⑥ 4 歳児 (各年 3/31 現在)

(単位:人)

提供区域		実績		推計			
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
北東部	338	334	319	319	273	308	259
中部	289	319	271	286	229	242	210
青島	391	388	430	386	358	361	339
南部	310	330	293	299	291	283	239
計	1328	1371	1313	1290	1151	1194	1047

状況:現在は1300人台を維持しているが、転入者の鈍化傾向により、1300人を下回る見込み。

#### (7)5歳児(各年3/31現在)

(単位:人)

· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	71 (1   6) 61 /1L)						(十四・/ ()
担供员块	実績			推計			
提供区域	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
北東部	322	338	332	319	319	273	308
中部	273	297	328	271	286	229	242
青島	423	391	394	430	386	358	361
南部	296	309	330	293	299	291	283
計	1314	1335	1384	1313	1290	1151	1194

状況:5年連続で増加しているものの、転入者の鈍化傾向により、1300人を下回る見込み。

# 2 施設整備の実績と新たな保育の供給量

## (1) 施設の現状

スマイルプランにおける幼児教育・保育施設、地域型保育事業所の設置状況は次のとおりです。

平成27年度	当初
①幼稚園	20園
②認可保育所	12園
③認定こども園	2 園
④地域型保育事業所	10か所
保育定員数:1,	705人
<b>水</b> 月	100%



平成29年度	当初
①幼稚園	19園
②認可保育所	15園
③認定こども園	3 園
④地域型保育事業所	26か所
保育定員数:2,	033人

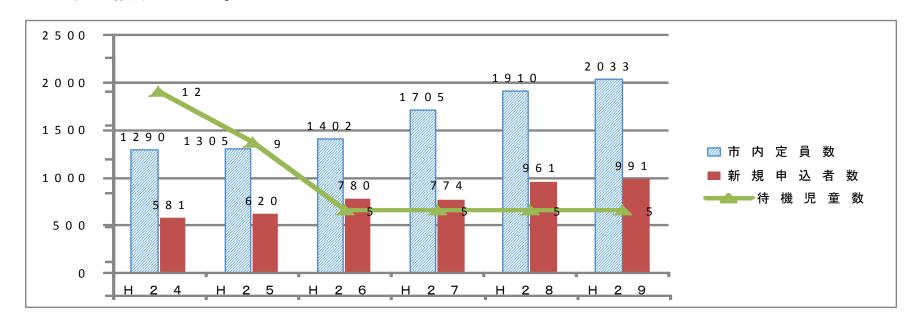


平成31年度	当初
①幼稚園	15園
②認可保育所	16園
③認定こども園	7 園
③認定こども園 ④地域型保育事業所	31か所
保育定員数:2,	454人

## (2) 本市における保育所申込み状況

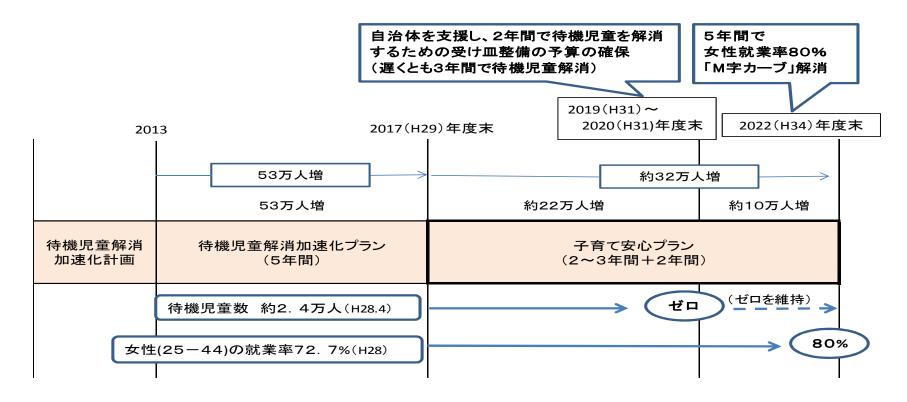
認可保育所等への新規入所申込者数は、年々増加傾向にあります。

保育所待機児童数は、新たな保育定員の確保に努め、緊急一時預かり事業などの保育所待機児童対策を補完する事業の 実施等により5人を維持している。



## (3) 国の動向

国は、平成32年度末までに全国の待機児童を解消するための『子育て安心プラン』を平成29年5月に公表し、待機児童解消に必要な受け皿22万人分の予算を平成30年度から平成31年度末までの2年間で確保するとともに、ニッポン一億総活躍に伴う女性就業率の上昇にも対応できるだけの保育の受け皿(10万人分)を整備することを目標に掲げた。



## (4) 計画の見直しにあたっての考え方

国の「中間年の見直しのための考え方」等の指針に基づき、国の動向と最新の市民ニーズを踏まえ、必要と見込む保育の供給量を算出する。

# (5) 提供区域別 保育のニーズ量と供給量

## ①北東部 (葉梨、広幡、岡部)

+11 /11 17 1-4	実績			見込み・計画			
提供区域	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
0歳児(人)	252	296	259	268	275	270	273
ニーズ量(人)	70 (56)	75 (57)	72 (57)	72 (58)	72 (58)	72	72
供給量(人)	51	53	54	60	60	66	72
過不足(人)	-19	-22	-18	-12	-12	-6	±0
利用率(%)	20.2	17. 9	20.8	22.4	21.8	24. 4	26. 4

- ※( )の数字は、スマイルプラン掲載値《H26年度時点の見込み値》
- ※過不足は、『供給量-ニーズ量』で算出
- ※利用率は、『供給量÷0歳児数』で算出。小数点第2位を四捨五入。

## ## <del>                                 </del>		実績		見込み・計画			
提供区域	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
1.2 歳児(人)	601	580	581	567	527	543	545
ニーズ量(人)	212 (219)	210 (221)	235 (221)	235 (221)	235 (221)	235	235
供給量(人)	193	199	209	238	238	250	274
過不足(人)	-19	-11	-26	+3	+3	+15	+39
利用率(%)	32. 1	34.3	36.0	42.0	45.2	46.0	50.3

48 (44 157 4-44	実績			見込み・計画				
提供区域	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
3歳以上児(人)	975	981	970	911	900	840	835	
ニーズ量(人)	368 (187)	366 (201)	390 (204)	390 (206)	390 (206)	390	390	
供給量(人)	360	360	375	390	390	390	450	
過不足(人)	-8	-6	-15	$\pm 0$	±0	±0	+60	
利用率(%)	36. 9	36. 7	38. 7	42.8	43.3	46. 4	53.9	

②中部 (藤枝、西益津、瀬戸谷、稲葉)

## \to \to	実績			見込み・計画				
提供区域	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
0歳児(人)	198	222	210	208	211	209	212	
ニーズ量(人)	59 (49)	62 (49)	61 (49)	61 (49)	61 (49)	61	61	
供給量(人)	38	46	46	47	53	64	64	
過不足(人)	-21	-16	-15	-14	-8	+3	+3	
利用率(%)	19. 2	20.7	21.9	22.6	25. 1	30.6	30. 2	

<sup>※( )</sup>の数字は、スマイルプラン掲載値《H26年度時点の見込み値》

<sup>※</sup>利用率は、『供給量÷0歳児数』で算出。小数点第2位を四捨五入。

## ## <del>                                 </del>	実績			見込み・計画				
提供区域	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
1.2 歳児(人)	523	494	471	452	418	419	420	
ニーズ量(人)	138 (168)	146 (174)	161 (174)	161 (174)	161 (174)	161	161	
供給量(人)	113	135	141	143	161	183	183	
過不足(人)	-25	-11	-20	-18	±0	+22	+22	
利用率(%)	21.6	27. 3	29. 9	31. 6	38. 5	43.7	43.6	

## ## <del>                                 </del>		実績			見込み・計画			
提供区域	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
3歳以上児(人)	878	887	885	786	757	681	660	
ニーズ量(人)	174 (162)	165 (162)	164 (163)	164 (164)	164 (164)	164	164	
供給量(人)	159	159	159	159	189	207	207	
過不足(人)	-15	-6	-5	-5	+25	+43	+43	
利用率(%)	18. 1	17. 9	18.0	20. 2	25.0	30.4	31.4	

<sup>※</sup>過不足は、『供給量-ニーズ量』で算出

③青島

<u> </u>									
相供包括		実績			見込み・計画				
提供区域	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度		
0歳児(人)	339	345	339	341	342	341	341		
ニーズ量(人)	120 (82)	119 (82)	110 (83)	110 (83)	110 (83)	110	110		
供給量(人)	68	77	83	95	95	110	110		
過不足(人)	-52	-42	-27	-15	-15	±0	±0		
利用率(%)	20.1	22.3	24.5	27.9	27.8	32.3	32.3		

<sup>※( )</sup>の数字は、スマイルプラン掲載値《H26年度時点の見込み値》

<sup>※</sup>利用率は、『供給量÷0歳児数』で算出。小数点第2位を四捨五入。

## ## F#	実績			見込み・計画				
提供区域	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
1.2 歳児(人)	803	736	719	700	680	683	683	
ニーズ量(人)	284 (287)	290 (287)	320 (288)	350 (289)	350 (289)	350	350	
供給量(人)	221	267	295	337	337	385	385	
過不足(人)	-63	-23	-25	-13	-13	+35	+35	
利用率(%)	27. 5	36. 3	41.0	48. 1	49.6	56.4	56. 4	

H /H 17 L+	実績			見込み・計画				
提供区域	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
3歳以上児(人)	1210	1199	1210	1174	1105	1058	1041	
ニーズ量(人)	288 (241)	285(243)	334 (245)	334(245)	334 (245)	334	334	
供給量(人)	276	276	321	426	426	486	486	
過不足(人)	-12	-9	-13	+92	+92	+152	+152	
利用率(%)	22.8	23.0	26. 5	36. 3	38.6	45.9	46. 7	

<sup>※</sup>過不足は、『供給量-ニーズ量』で算出

④南部(高洲、大洲)

担供区坛		実績			見込み・計画			
提供区域	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
0歳児(人)	275	281	239	265	262	264	262	
ニーズ量(人)	43 (62)	64 (63)	64 (63)	64 (63)	64 (64)	64	64	
供給量(人)	23	32	35	41	56	56	64	
過不足(人)	-20	-32	-29	-23	-8	-8	$\pm 0$	
利用率(%)	8.4	11. 4	14.6	15. 5	21.4	21. 2	24.4	

<sup>※( )</sup>の数字は、スマイルプラン掲載値《H26年度時点の見込み値》

<sup>※</sup>利用率は、『供給量÷0歳児数』で算出。小数点第2位を四捨五入。

## ## <del>                                 </del>	実績			見込み・計画				
提供区域	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
1.2 歳児(人)	575	578	574	522	504	527	526	
ニーズ量(人)	153 (219)	189 (222)	232 (223)	232(224)	232(224)	232	232	
供給量(人)	77	127	136	160	232	232	252	
過不足(人)	-76	-62	-96	-72	±0	±0	+20	
利用率(%)	13. 4	22.0	23. 7	30. 7	46.0	44.0	47. 9	

## ## <del>                                 </del>	実績			見込み・計画			
提供区域	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
3歳以上児(人)	933	931	922	883	873	813	787
ニーズ量(人)	135 (196)	181 (198)	181 (199)	199 (199)	201 (201)	201	201
供給量(人)	126	179	179	224	266	266	266
過不足(人)	-9	-2	-2	+25	+65	+65	+65
利用率(%)	13. 5	19. 2	19. 4	25. 4	30. 5	32.7	33.8

<sup>※</sup>過不足は、『供給量-ニーズ量』で算出

# ⑤市全体

H /H C 1-1-1	実績			見込み・計画				
提供区域	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
0歳児(人)	1064	1144	1047	1082	1090	1084	1088	
ニーズ量(人)	292 (249)	320 (251)	307 (252)	307 (253)	307 (254)	307	307	
供給量(人)	180	208	218	243	264	296	310	
過不足(人)	-112	-112	-89	-64	-43	-11	+3	
利用率(%)	16. 9	18. 2	20.8	22. 5	24. 2	27. 3	28. 5	

<sup>※( )</sup>の数字は、スマイルプラン掲載値《H26年度時点の見込み値》

<sup>※</sup>利用率は、『供給量÷0歳児数』で算出。小数点第2位を四捨五入。

## ## <del>                                 </del>	実績			見込み・計画				
提供区域	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
1.2 歳児(人)	2502	2388	2345	2241	2129	2172	2174	
ニーズ量(人)	787 (893)	835 (904)	948 (906)	978 (908)	978 (908)	978	978	
供給量(人)	604	728	781	878	968	1050	1094	
過不足(人)	-183	-107	-167	-100	-10	+72	+116	
利用率(%)	24. 1	30. 5	33. 3	39. 2	45. 5	48.3	50.3	

提供区域		実績		見込み・計画				
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	
3歳以上児(人)	3996	3998	3987	3754	3635	3392	3323	
ニーズ量(人)	965 (786)	997 (804)	1069 (811)	1087 (814)	1089 (816)	1089	1089	
供給量(人)	921	974	1034	1199	1271	1349	1409	
過不足(人)	-44	-23	-35	+112	+182	+260	+320	
利用率(%)	23. 0	24.4	25. 9	31. 9	35.0	39.8	42.4	

<sup>※</sup>過不足は、『供給量-ニーズ量』で算出

(6) 施設数の推移

単位:箇所

	4 F 12	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	H31 年度	H32 年度	H33 年度
認可保育所	北東部	5	5	5	5	5	5	5
	中部	2	2	2	2	2	2	2
	青島	4	4	5	5	5	5	5
	南部	2	3	3	3	4	4	4
	計	13	14	15	15	16	16	16
認定こども園	北東部	1	1	2	2	2	2	3
	中部	<u>—</u>				1	2	2
	青島	1	1	1	3	3	4	4
	南部	<u>—</u>	—	<del>_</del>	1	1	1	1
	計	2	2	3	6	7	9	10
地域型保育事業	北東部	2	3	3	5	5	5	5
	中部	6	9	9	9	9	10	10
	青島	6	8	9	11	11	12	12
	南部	3	4	5	5	8	8	10
	計	17	24	26	30	33	35	37